

広報

ふじみ衛生組合

Tel. 042 (482) 5497 ホームページ <http://www.fujimieiseikumai.jp>

No.19

2012年(平成24年)3月29日

■編集・発行
ふじみ衛生組合

■所在地
〒182-0012
調布市深大寺東町7-50-30

■組織市 三鷹市／調布市

ふじみ衛生組合新ごみ処理施設建設工事についてお知らせします。

新ごみ処理施設(可燃ごみ焼却施設)の建設工事は、建物については、最上階の鉄骨工事がほぼ終わり、各階の床や壁の工事を行っています。プラント工事については、炉室内に機器類の搬入・据付を行っています。

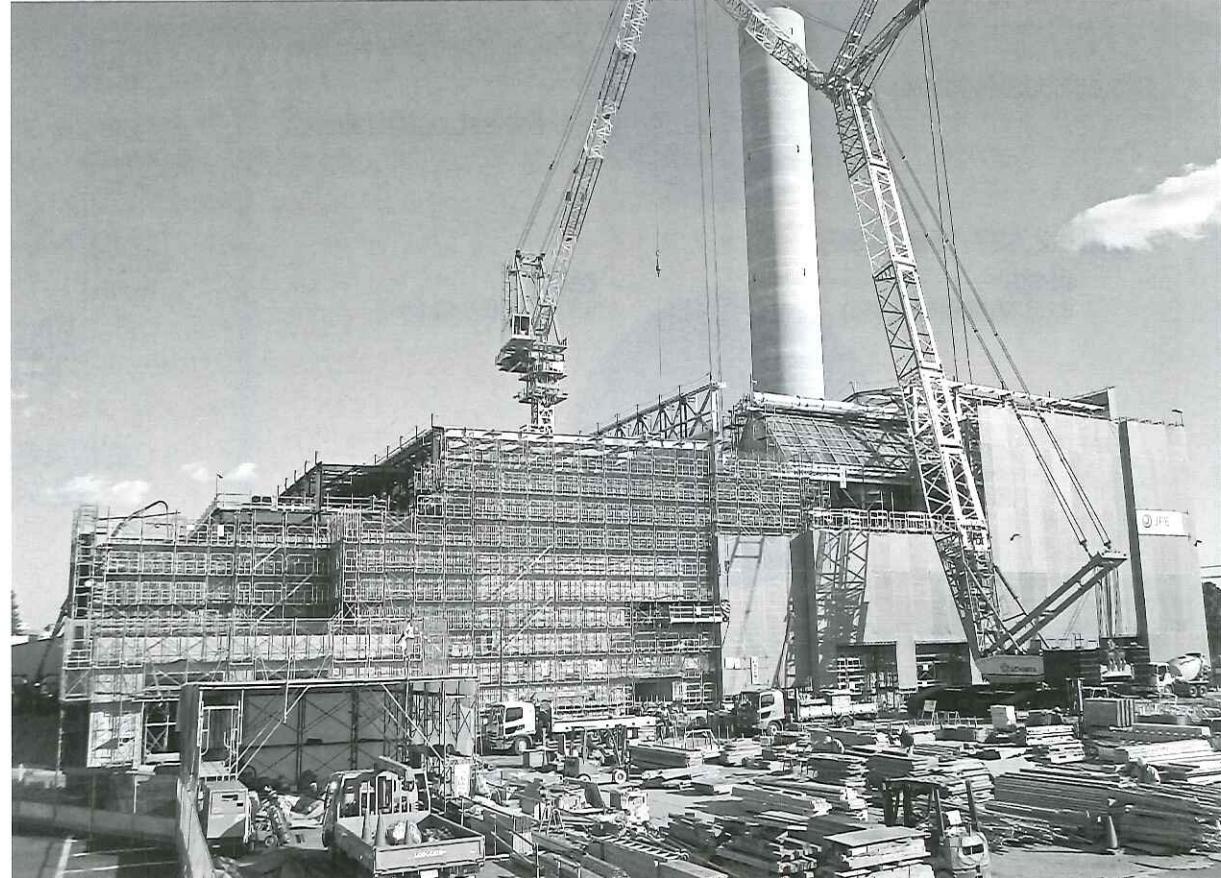
煙突については、外部の塗装工事を残して完了しました。

煙突や鉄骨工事がほぼ完了したことにより、施設の最終的な形が確認できるようになってきました。

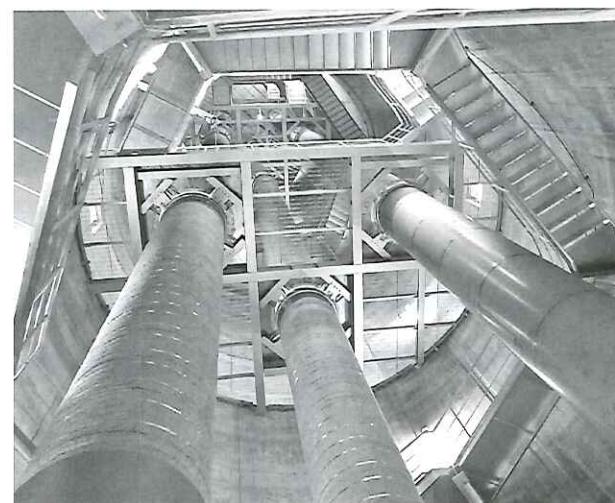
● 第2回新ごみ処理施設建設工事見学会を開催しました。

平成24年2月26日(日)に第2回建設工事見学会を開催し、181名の方にご参加いただきました。

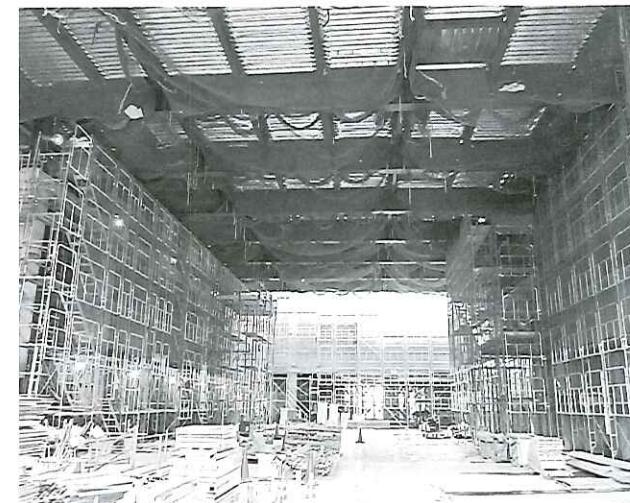
第3回工事見学会は、平成24年11月下旬を予定しています。



見学会の様子



煙突内部



プラットホーム

ふじみ衛生組合での資源化の取り組み

ふじみ衛生組合では、三鷹市・調布市の市民の皆様から出された資源物や不燃ごみ、粗大ごみを、手選別を中心に、資源化に取り組んでいます。

ふじみ衛生組合から搬出する1年間の「資源物」は、約1万9,000トン前後で、このうち、「容器包装リサイクル法」の対象として処理しているごみは、約8,600トンにおよび、全体の45パーセントを占めています。

「容器包装リサイクル法」は、家庭から一般廃棄物として排出される容器包装廃棄物のリサイクルシステムを確立するため、「消費者が分別排出」し、「市町村が分別収集」し、「事業者が再商品化(リサイクル)」するという各々の役割分担を規定しています。

対象となる「容器包装」とは、商品に用いられている容器および包装であって、具体的には、アルミ缶、スチール缶、飲料用紙パック、段ボール、ガラスびん、ペットボトル、紙製容器包装、プラスチック製容器包装で、これらの素材のうち、ガラスびん、ペットボトル、紙製容器包装、プラスチック製容器包装については、事業者に再商品化の義務が課せられています。

これらのものは、収集運搬や中間処理の経費は市町村の負担ですが、資源化・再商品化の経費は事業者の負担で行われています。

ふじみ衛生組合では、このうち、プラスチック類、ペットボトル、ガラスびんを容器包装類として、容器包装リサイクル協会ルートで資源化しています。

おかげさまで昨年に引き続き今年も、当組合で処理を行い搬出したプラスチック等の資源物が良質との評価を受けまして、容器包装リサイクル協会から、「再商品化合理化拠出金」の一部として1億2千9百万円余の配分を受け取ることができました。

このことは、三鷹市及び調布市の市民の皆様が、ごみ分別におけるご理解とご協力あってのことと感謝しております。

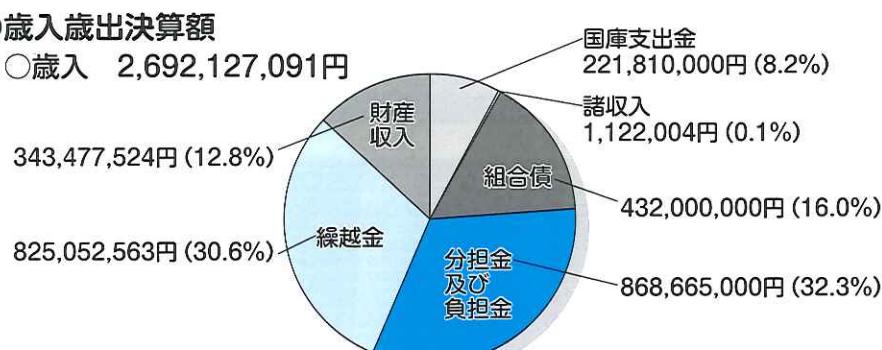
今後とも、ふじみ衛生組合では、適切なごみ処理に努めていきますので、市民の皆様には、ひとすすぎを行って異物を除いてもらうなど、引き続きご協力をお願いします。

平成22年度ふじみ衛生組合決算のあらまし

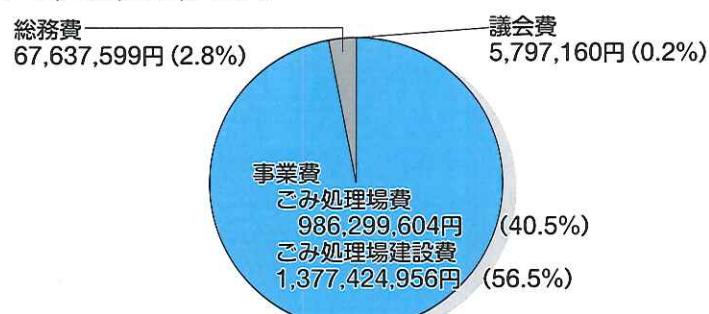
平成22年度決算は、平成23年11月17日開会された平成23年第4回ふじみ衛生組合議会定例会において認定されましたので、決算額と搬入実績についてお知らせします。

●歳入歳出決算額

○歳入 2,692,127,091円



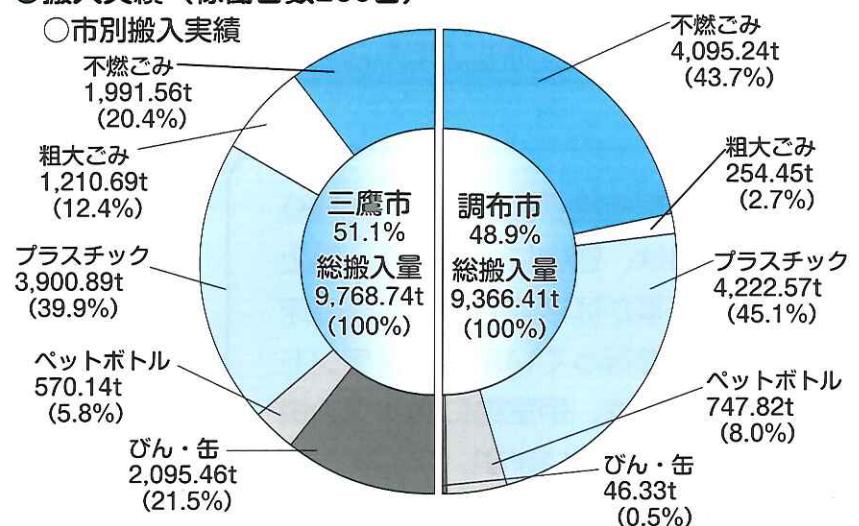
○歳出 2,437,159,319円



○歳入歳出差引残高 254,967,772円

●搬入実績 (稼働日数260日)

○市別搬入実績



○総搬入実績 (三鷹市・調布市の合計)

総搬入量 19,135.15t (100%)

不燃ごみ 6,086.80t (31.8%)

粗大ごみ 1,465.14t (7.7%)

プラスチック 8,123.46t (42.4%)

ペットボトル 1,317.96t (6.9%)

びん・缶 2,141.79t (11.2%)

平成22年度のごみ搬入量は19,135.15tで、前年度より328.29t (1.75%) の増でした。

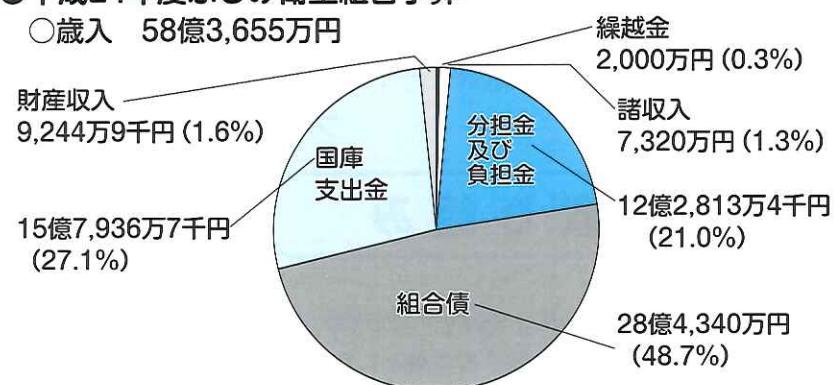
両市の内訳では、三鷹市分は9,768.74tで、前年度より22.70t (0.23%) の増、調布市分は、9,366.41tで前年度より305.59t (3.37%) の増です。

平成24年度予算のあらまし

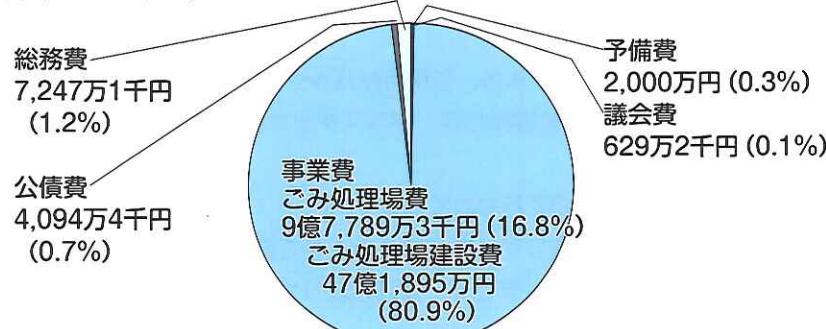
平成24年度予算は、平成24年2月17日開会された平成24年第1回ふじみ衛生組合議会定例会において可決成立しましたので、お知らせします。

●平成24年度ふじみ衛生組合予算

○歳入 58億3,655万円



○歳出 58億3,655万円



平成24年度予算は歳入・歳出それぞれの総額が58億3,655万円で、前年度比6億5,796万8千円 (12.7%) の増となりました。予算の概要は次のとおりです。

歳入 (収入) で主なものは、「組合債」が最も多く、全体の約48.7%を占めています。この「組合債」は新ごみ処理施設整備のため、長期の借入資金をもって財源とするものです。次に「国庫支出金」が27.1%で、こちらも新ごみ処理施設整備のため、国からの「循環型社会形成推進交付金」をもって財源とするものです。次に、「分担金及び負担金」が21.0%です。この「分担金及び負担金」は、組合を組織する三鷹市と調布市が、組合の運営経費を負担しているもので、ごみ搬入量の割合や平成23年4月1日現在の人口の割合に基づいて分担しているものです。次に、「財産収入」が1.6%で、組合に搬入されたごみ等から、アルミ・鉄等の再生品原料を分別し、民間企業に売却し収入としています。

歳出 (支出) で主なものは、「事業費」で全体の97.6%を占めています。内訳としては、新ごみ処理施設の建設に要する経費（工事費等）が全体の80.9%、リサイクルセンターの管理運営経費（ごみ処理業務委託料、各種設備整備工事費、業務用電気料等運営費、消耗品費、管理費等）が全体の16.8%です。